

神戸市会議員 (須磨区) せい い ち

むらの誠

41才
3期目

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

所属会派 自由民主党神戸市会議員団

所属委員会 文教こども委員会 (委員)

阪神水道企業団議会 (議員)

経歴

- ・神戸市須磨区に生れる
- ・須磨浦小学校 ㊦・神戸市立高倉中学校 ㊦
- ・とび職として働きながら大学入学資格検定取得
- ・芦屋大学(教育学部) ㊦
- ・兵庫県議会議員 秘書・衆議院議員 秘書
- ・平成15年 神戸市会議員選挙 初当選(29歳)
- ・総務財政委員長・港湾交通委員長
- ・外郭団体に関する特別委員会 委員長
- ・自由民主党神戸市会議員団 幹事長・政調会長 等
- ・神戸鹿児島県人会連合会 顧問・神戸亀津会 会員
- ・神戸市バドミントン協会 顧問
- ・兵庫県サイクリング協会 副会長 など

議会改革ランキング

政令市では神戸1位

ネット中継を評価

神戸市議会は21日、早稲田大学マニファスト研究所(所長 北川正泰、早稲田大学院教授が全国の地方議会の改革度を調べた2012年ランキングで、20政令市の中で1位だったと発表した。調査に答えた全市71議会中では18位だった。全体の1位は三重県議会、兵庫県内ではほかに加西市議会が12位、宝塚市議会が24位と上った。(黒田勝俊)

同研究所が6、9月にインターネット上で全国の地方議会にアンケートを実施。今年で3回目、昨年は神戸市議会は全体で45位、政令市で4位だった。

調査は、議事録や動画の公開状況など「情報公開」「議会の傍聴のしやすさ」や「議会報告の実施など」「住民参加」「議会基本条例の制定や事務局要員の増強など」「議会の強化」の三つの観点から、各議会の取り組みを

全体で加西市12位

点化した。

神戸市議会は、全委員会のネット中継が評価され、「情報公開」は52・6点と平均点(17・9点)を大きく上回った。

「議会機能強化」も議会基本条例の制定などで46・0点(平均18・1点)と高かったが、「住民参加」は、議会報告会を行っていないことから55・8点(平均36・0点)とやや低かった。

議会改革度ランク早大調査

須磨区の議員定数を削減します!



むらの議員

来春の市議選 市中央区1増 神戸須磨区1減

神戸市議会は22日、所属議員5人以上の会派による代表者会議を開き、来春の統一地方選で予定される同市議選について、市会全体の総定数は現行の69を維持する一方、中央区は1増の「6」、須磨区は1減の「7」とする方針を固めた。6月議会で議員定数を定めた市条例の改正案を提出する。

市内9区の各定数は、直近の国勢調査人口をもとに比例配分するよう公職選挙法で定められている。

2014年5月23日 神戸新聞 朝刊

お手伝いさせて頂きました

犯罪被害者に経済的支援 市が条例制定へ

検討委初会合

2005年施行の犯罪被害者等基本法では、自治体は被害者支援策の実施が責務である、としている。しかし、市などによると、犯罪被害者に絞った支援条例は、全国で約80自治体の制定にとどまっている。また、神戸市でも、犯罪被害者支援に特化した施策は市営住宅の目的外使用や優先入居に限られている。

「全国犯罪被害者の会(あすの会)」は昨年11月、市に同条例の制定を求め要望書を提出。市は2012年度に具体的な検討を進めるとした。

この日の委員会には委員9人が出席。市がNPO法人「ひょうご被害者支援センター」の協力を得て行う犯罪被害者へのアンケート内容などが議題に上り、委員からは「被害者は、どの部分が支援なのかを気付かない場合が多い。支援内容を初めから明示すべきでは」との意見が出た。

また、犯罪被害者になった後の各種行政手続きについて、神戸連続児童殺傷事件の被害者遺族、土師守さんは「あらゆる手続きに対応し、『ここに行けばいい』という窓口を作ることが重要」と指摘した。

委員会は今後1、2回の会合を予定。市は年度内に、条例も含めた具体策を考案するという。

(横田良平)

2012年12月8日 神戸新聞 朝刊

神戸市会は議員提案(与党会派)による 条例制定を積極的に進めています!!

手話言語条例制定へ

普及を目指す

市会4会派が来年2月提案

政令市初

神戸市議会の与党4会派(民主こうべ、公明、自民神戸、自民)は22日、来年2月の市会定例会に「同市みんなの手話言語条例」を議員提案すると発表した。手話を「言語」として普及させ、耳の障害の有無にかかわらず誰もが十分にコミュニケーションを図れる地域社会を目指す。可決されれば、来年4月に施行される。(田中陽一)

手話は障害者基本法でも「言語」と位置付けられる。4会派は今年8月、市民に理解を広げようと当事者団体や有識者らと条例化に向けた検討会を設置し、内容を協議してきた。市会事務局による、同様の条例は加東市など全国7自治体で制定され、政令市では初めてという。

条例(全9条)では手話に関する総合的、計画的な施策の推進を市の「責務」と定め、実施状況を毎年議会に報告することも明記。神戸独自の取り組みとして、小中学校や高校にも「手話に接する機会」の提供などに努めることを求め、関連施策への協力を市民、事業者の役割としている。「本会議のインターネット中継に手話通訳を導入したい」とし、市側に予算措置を要望する。

2014年12月24日 神戸新聞 朝刊

圧倒的な活動量！3期目の実績をご報告いたします

野良猫対策を強化するため予算を大幅に増額し平成27年度中に動物管理センターで不妊去勢手術を開始

平成27年度から商店街にあるアーチの道路占用料を免除



須磨寺前商店街・板宿中央商店街など商店街のアーチを紹介し、占用料を減免すべきと質疑

平成27年度に妙法寺地域福祉センターへの凸凹傾斜歩道を改修

歩きたばこ禁止条例の過料徴収地区に須磨海水浴場を適用

「過料千円」効果は抜群 指導件数 2千件から半数以下

喫煙激減 須磨海岸

須磨の海岸に喫煙禁止の看板を設置し、歩きたばこを抑制。指導件数は2千件から半数以下に激減した。須磨海岸は、神戸市最大の海水浴場であり、毎年約10万人が訪れる。喫煙禁止の看板は、歩きたばこの危険性を訴え、歩きたばこを減らす効果があった。須磨海岸は、歩きたばこの危険性を訴え、歩きたばこを減らす効果があった。

2013年8月20日 神戸新聞 夕刊

安心して妊娠・出産できるよう妊婦健診の助成金を増額

子供を事故から守る為に条例を改正し大型マンション等の駐車場出入口に規制

老朽危険空き家の対策を強化するため条例化

眺望景観形成区域に海浜公園周辺を指定し眺望景観を保全

マンション建設による景観トラブルを解消するため都市景観審議会において計画段階での事前審査を導入

山陽月見山駅から離宮公園への道路をバラの小径として整備

「バラの小径」分かりやすく案内 須磨離宮公園 までの43カ所 路面表示 住民ら整備

山陽月見山駅から離宮公園への道路をバラの小径として整備。須磨離宮公園までの43カ所に路面表示を設置し、住民らによる整備が行われた。

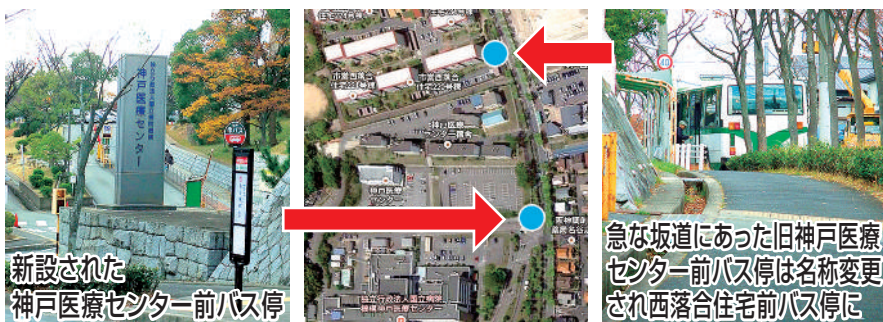
2011年9月26日 神戸新聞 朝刊

若草地域福祉センター前にバス停を設置

白川台地域福祉センターへ83系統のバスを延伸



より近く神戸医療センター前にバス停を新設



機動隊前バス停への道路に張出し歩道を整備



高倉台6丁目バス停付近の歩道を舗装 高倉台1丁目のクリーンステーションを整備



横尾の皆様に親しまれている健康地蔵さんの広場に「あずまや」とソーラー式照明灯を設置



政令市では初めて神戸市会が意見書を採択し過労死防止法が成立



この度、政治活動の拠点として、新たに事務所を開設させて頂く事となりました。近くにお越しの際は、どうか気軽にお立ち寄り下さいませよう、心からお願い申し上げます。なお、㊦事務所につきましては、誠に勝手ながら4月12日まで閉鎖させて頂きます。

神戸市議員 むらの誠一事務所
〒654-0053 須磨区天神町3丁目2-40
TEL(078)739-8889 FAX(078)739-8887
<http://www.murano.gr.jp>
いつでも気軽にご相談ください

